

目標達成計画

作成日：平成22年3月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	20 (8)	身体拘束廃止に向けた取り組みに対する意識について、職員間及びご家族との理念の共有ができていない。	職員間及びご家族との間で「身体拘束廃止への取組み」の意義や理念について意思統一を図る。	「身体拘束廃止に取り組む意義についての理解を深める活動を実施する」 ユニットミーティングで身体拘束廃止についての知識を深める(毎月) 家族会で身体拘束廃止への取組み状況を家族向けに実施する。(6月実施予定)	6ヶ月
2	2 (2)	地域で行われる大きな行事への参加はできているが、日常的な地域との関係をもっと深めたい。	近隣地域の方々となじみの関係ができるよう、利用者と職員が地域活動の実践者となる活動ができる。	施設がある地域の自治会で行っている清掃活動へ定期的に参加する。	12ヶ月
3	35 (13)	緊急時に際し、必要な利用者情報の整備ができていない。	緊急事態が発生した場合に、適切な利用者情報が提供でき、円滑に支援できる。	顔写真入りの利用者情報カードを作成する。 地域との良好な関係づくりを通じて、地域の方々がグループホームへ訪問していただけるよう活動する。	3ヶ月 12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。